

授業科目名	燃料・潤滑剤		科目コード	2122	
開講クラス	国際自動車科	コース		学 年	1年
担当教員	吉村 宗一郎		実務経験教員 (有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無)		
	実務経験内容 2011年4月～2016年2月 自動車整備士 2016年3月～現在 本校にて教諭				
開講時期	前期 <input checked="" type="radio"/> 後期 <input type="radio"/> 通年 <input type="radio"/> 特別講義 <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/>		授業コマ数	17 時間	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 <input type="radio"/> 選択 <input type="radio"/> 選択必須		単 位 数	単 位	
使用 テキスト1	書 名	内燃機関、燃料・油脂			
	著 者	全国自動車大学校・整備専門学校協会			
	出版社	株式会社 The エージェント			
使用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	基礎自動車工学 / 基礎自動車整備作業 / 計算問題を解くノウハウ(力数)				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 <input type="radio"/> 演習 <input type="radio"/> 実習 <input type="radio"/> その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内燃機関のより深い構造・機能、自動車に使用されている油脂類について学習する。 2. 各油脂類の特性を理解し、整備技術の向上を図る。 					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉</p> <p>燃焼理論を学び、地球温暖化防止に向けた知識を習得する。内燃機関の熱力学を学び、ガソリン、ジーゼルの燃焼理論を理解する。排出ガスの抑制、低燃費につながる整備基礎知識の習得を図る。内燃機関の熱力学を理解する。燃焼、燃料、潤滑、作動油の整備知識を意欲的に学ぶ。</p>					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉</p> <p>前期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉</p> <p>自動車整備士3級ガソリン 練習問題集 / 自動車整備士3級ジーゼル 練習問題集 自動車整備士3級ガソリン 問題と解説 / 自動車整備士3級ジーゼル 問題と解説</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉</p> <p>三級ガソリン自動車 / 三級ジーゼル自動車 / 三級自動車シャシ 基礎自動車工学 / 基礎自動車整備作業 計算問題を解くノウハウ(力数)</p>					

2122

授業科目名		燃料・潤滑剤
回	授 業 内 容	備考
1	内燃機関 概要	
2	内燃機関の分類	
3	内燃機関の熱力学	
4	燃焼(1)	
5	燃焼(2)	
6	内燃機関の性能と諸元(1)	
7	内燃機関の性能と諸元(2)	
8	燃料(1)	
9	燃料(2)	
10	潤滑及び潤滑剤(1)	
11	潤滑及び潤滑剤(2)	
12	作動油・その他(1)	
13	作動油・その他(2)、単位及び定義	
14	1学年後期試験 対策	
15	1学年後期試験	
16	1学年後期試験 解説	
17	後期授業内容まとめ	
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		